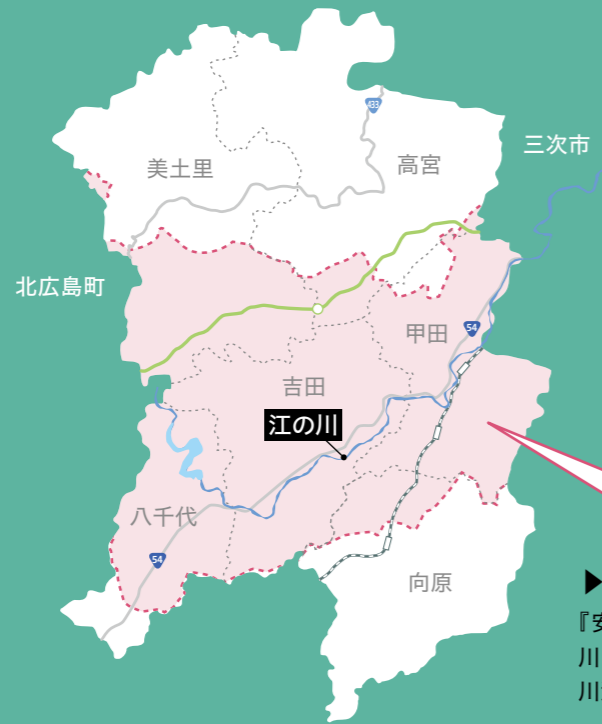


指定されました 「特定都市河川流域」に 江の川上流域が

近年発生している大規模な水害を抑えるためには、流域のあらゆる関係者による「流域治水」の考え方に基づく対策が必要です。その対策を江の川上流域で進めるため、流域自治体である三次市、安芸高田市、北広島町が国・県へ要望活動を行った結果、7月25日に中国地方で初めて、『特定都市河川流域』に指定されました。



特定都市河川流域に指定されると…

河川整備がさらに進みます。水害のリスクを踏まえた土地利用や、雨水などの河川流出を抑制するための対策に、新たな予算・税制等を活用できるようになります。

指定区域

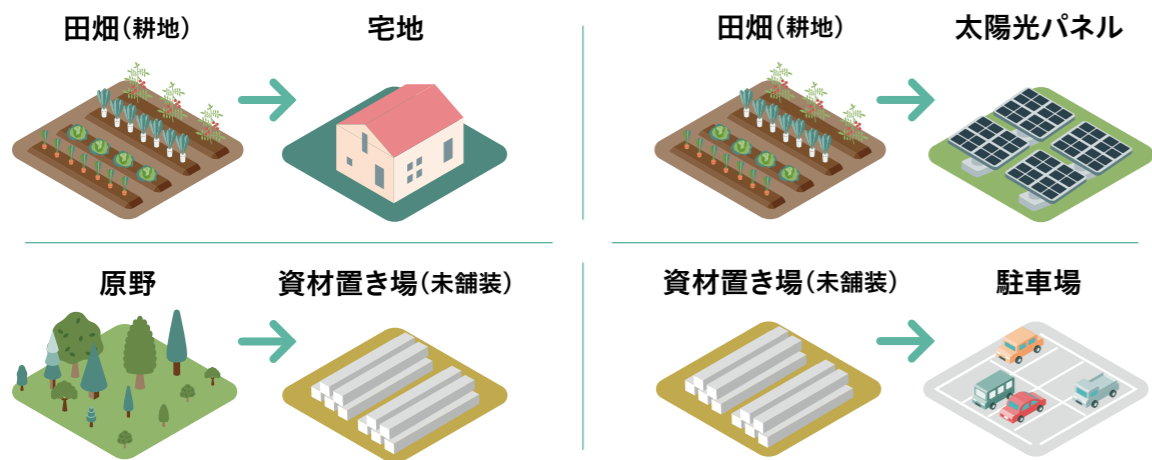
▶市ホームページ
『安芸高田市の一部(江の川上流域)が「特定都市河川流域」に指定されました』



指定区域内で許可が必要になる行為

1,000㎡以上の土地で、地下に浸透せず他の土地へ流出する雨水の量を増加させるおそれのある行為

《許可が必要になる行為の例》



田畑(耕地)や原野を宅地や舗装、資材置き場、駐車場にする場合や、造成済みの土地でも利用方法を変更する場合は、許可申請の対象になる場合があります。

許可申請窓口 | 広島県 土木建築局 河川課 ☎082-513-3929

国土交通省中国地方整備局 三次河川国道事務所 河川管理課 ☎0824-63-4121
管理課 建設管理係 ☎お太助フォン 47-1201

私のお気に入り

第17回

サンフレッチェ広島 三矢寮

～#市長が訪ねてみる～

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、施設への訪問を控えました。

リーグ屈指の育成型クラブであるサンフレッチェ広島。現在、28人のメンバーのうち、ユース出身は10人と圧倒的な存在感を示し、サンフレの強さを支える柱の一つとなっています。そんなユース生が高校生活を送るのが吉田町にある「三矢寮」です。今回は、この4月から寮長・寮母に就任されている稲田夫妻に、ユース生の素顔についてお話を伺いました。



多くのJリーガーを育ててきた三矢寮。

ご自身もユース生であった寮長は「サンフレの強さが確立し、ユース生の意識が高くなっている」と語ります。サッカーに専念できる環境を選び、プロを目指して覚悟を持って来ているユース生には独特の「純粋さ」が備わっているとも。また、寮母の立場からはユース生の体調管理に心を砕きながら、日常に垣間見える高校生らしさに接する面白さがあると話してくださいました。



寮生への愛おしさがうかがえました。

ま ちとしても、ユース生の育成に貢献できてとても誇らしく思います。日本サッカーの未来は安芸高田市から始まると言っても過言ではないでしょう。練習や試合が再び公開された際には、皆さん、ぜひユース生の頑張る姿をご覧ください！

YouTubeチャンネル「サンフレッチェ広島 | SANFRECCHE HIROSHIMA」
【密着】サンフレッチェ広島ユースのオフに1日密着してみたら、大自然の中でチームワークを高めていた。【育成型クラブ】



My Favorite Things

多文化共生推進コラム

あきたかたの世界

市内で見つけた
いろいろな文化を紹介します



地域おこし協力隊 福岡 奈織

vol.09 子ども多文化自然交流 ～学校でも家でもない場所～

『森の遊び場すくすく』が運営する「子ども多文化自然交流」は、毎月第3土曜日に国や文化の違う子どもたちが一緒に山で木登りをしたり、クッキングをしたり、絵本を読んだりして楽しんでいます。日本語が難しかった子どもたちも、ここで友達ができ「土曜の会が毎月楽しみ！」と、とってもうれしそうに話してくれました。興味のある方はブログに詳細を載せておきますので、ぜひ問い合わせてみてください！



森の中で一緒に遊べば、言葉や文化など、違いは関係なし！「多文化共生」のヒントは子どもたちにありますね。

この日はみんなでザリガニ釣り。捕まえるのに必死！おのずとコミュニケーションが生まれて友達になりました。



私も一緒に遊んできました！

福岡奈織のブログ「安芸高田市の世界」
<https://note.com/akitakatabunka>



お問い合わせは
お気軽に！

NPO法人安芸高田市国際交流協会
☎47-1071



国や地域、民族、人種、宗教、言葉、歴史観など、文化的背景が異なっても、一人一人が大切にされ、同じまちに住む一員として誰もが対等に一緒にまちづくりに参加できるまち。

関社会環境課 人権多文化共生推進係 ☎お太助フォン 42-1126